

---

## 教育実践研究指導センター

# センターだより No.62

---

2000年11月22日発行  
山梨大学教育人間科学部  
附属教育実践研究指導センター  
電話 055-220-8325, FAX 055-220-8790  
e-mail : [kjc@kjb.yamanashi.ac.jp](mailto:kjc@kjb.yamanashi.ac.jp)  
URL : <http://www.kjb.yamanashi.ac.jp>

### 山梨大学公開講座「インターネットと教育」報告

6月17日から始まった山梨大学公開講座「インターネットと教育 - 情報ネットワーク環境における授業づくり -」が、5回にわたる講座を無事終了しました。この講座では、インターネットの概要やセキュリティ対策についての講義を受け、無線LANの試用、Webページ作成などの技術面の実習を行ったあと、受講者それぞれが興味のある題材でWebページをつくっていきました。

附属小学校の久保田勲先生、奥山賢一先生からは小学校における実践について、山梨県総合教育センター情報教育部の初鹿義彦先生からは、山梨県内教育施設・学校等の情報ネットワーク環境および活用の現状についての話をききました。文部省の調査で、山梨県がコンピュータ操作のできる教員の割合が日本一高くなった理由についての話も聴くことができました。大東文化大学の荻宿俊文先生からは、主に小規模な小学校ですすめてきたワークショップ活動とそれを振り返るための道具としてのコンピュータやインターネットの利用とその効果について示唆に富むお話をききました。

受講者は電話回線を利用したインターネット接続環境、メールアドレス、Webページの公開領域を提供し、講座用のメーリングリストを利用して情報交換したり、それぞれのテーマでWebページを作成したりしました。受講者の勤務校で行っているネットワークを活用した共同学習の資料のページを作った先生もいらっしゃいました。最終日の9月30日には、受講者がこの講座の一環として行った活動を発表し、当日最後に金子修一教育実践研究指導センター長から修了証が手渡されました。受講者7人全員が途中で脱落することなく無事終了しました。

来年度は、テーマを一般の情報教育全般から、学校における情報手段をはじめとする学習環境を整備したり、校内のネットワークを活用したカリキュラム・教材を開発したり、校内の研修を企画したりする要である（教育）情報化推進コーディネータ・情報化推進リーダーを養成する講座に衣替える予定です。なお、これらの職種についての最新情報はこのセンターだより裏面の「教育フォーラム」で情報提供されますので興味のある方は、参加してください。

### 教育人間科学部「第3回教育フォーラム」の開催

裏面野案内のとおり、情報教育に関する教育フォーラムを12月2日（土）に開きます。事前の申込みがなくても参加できますので、よろしくお願ひします。なお、この案内は改変しない限り他の媒体に自由に転載していただいて結構です。

### 教育実践研究指導センター 施設・設備の利用申請について

教育実践研究指導センターの多目的教室（5階）、授業研究演習室（4階）、マルチメディア教材作成室（3階）の利用にあたっては、事前に申請をしていただくことになっています。センターで受けつけた利用申請は、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/res/res.html>で確認できます。記載されていない場合はダブルブッキングを避けるためにも、できるだけ早くセンター事務室（新藤、内線8325）へ連絡してください。

---

センターだよりは、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/nl/nl.html>で見ることができます。

(以下、2 ページ目)

各位

平成 12 年 10 月 23 日

山梨大学教育人間科学部 第 3 回教育フォーラム  
『情報教育カリキュラムと教員養成・研修』開催のご案内

山梨大学教育人間科学部  
学部長 黒澤 幸昭  
実践教育運営委員会委員長 秋山 高二

拝啓

皆様にはますますお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。日頃から山梨大学の教育・研究活動に深いご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて山梨大学教育人間科学部では、地域で教育実践上の課題に対して日々取り組んでおられる教員の皆さんと本学教官とが、問題意識を共有し意見交流をする場として教育フォーラムを開催しております。第 1 回の「教員の資質向上をめざして」、第 2 回の「不登校児童・生徒へのサポートを考える」に引き続いて、今回は情報教育をとりあげます。

いまや学校にもインターネットやコンピュータなどの情報機器が広く導入され、2002 年度からは新学習指導要領の下、「総合的な学習の時間」や高等学校新教科「情報」の導入をはじめ初等中等教育のカリキュラムが大きく変わります。さらに、2005 年度までにすべての普通教室に LAN 接続したコンピュータと液晶プロジェクターとを配備し、すべての教師がすべての教室ですべての授業においてコンピュータ利用授業ができるようにする、という政策がうちだされています(バーチャル・エージェンシー「教育の情報化プロジェクト」報告書(1999 年 12 月))。このような状況における教員養成、研修について、いっしょに考えていきたいと思えます。

本フォーラムを教職員の皆さんに広くご活用いただければ幸いです。

敬具

記

日 時：平成 12 年 12 月 2 日(土曜日) 午後 2 時 30 分～4 時 30 分(開場 2 時)  
場 所：山梨大学教育人間科学部 J 号館 5 階 多目的教室(J514)  
お車でご来学の際は北門の駐車場ゲートよりお入りください。

テーマ：『情報教育カリキュラムと教員養成・研修』  
話題提供者

山梨県教育委員会高校教育課 指導主事 佐藤邦彦  
高等学校教科「情報」教員研修の現状と展望

山梨県総合教育センター情報教育部 研修主事 滝田家功  
小中学校の情報環境整備と教員研修の現状と展望

山梨県立甲府第一高等学校 教諭、山梨スクールネット研究会事務局長 依田源  
学校から見た情報教育実践の現状と問題点

コーディネータ 山梨大学教育人間科学部 助教授 成田雅博  
大学における情報教育教員養成の課題

---

申込書

- 12 月 2 日の教育フォーラムに参加します。
- ・お名前
  - ・所属等
  - ・車で来学されるかどうか

kjc@kkb.yamanashi.ac.jp ,  
FAX 055-220-8790 または 電話 055-220-8325 (新藤) までお願いします。